

関東大会に初出場

秋川リトルリーグジュニアチーム



関東大会に初出場を決めた選手たち

リトルリーグ東京連盟ティール大会で3位

リトルリーグ東京連盟夏季ティール大会の決勝トーナメントが3日、昭島グラウンドであり、秋川リトル

リーグ(白井建会長)が3位に輝いた。都代表で26日に江戸川であるティール関東四連盟親善大会に初出場

する。ティールは、投手が投げる代わりにボールの上に置いたボールを打つもので、

大田との3位決定戦では気持を切り替え、チーム一丸で臨み、6

野球やソフトボールの入門競技として楽しまれている。リトルリーグでは小学3年までのジュニアの選手が出場する。

先月29日の予選リーグを全勝で飾り、本選トーナメントに臨んだ秋川は初戦がシードとなり、準々決勝で東京北砂に19対0で快勝した。事実上の決勝となった準決勝では優勝した調布と対戦。1点を先制したものの、追加点が奪えず、逆に調布に逆転を許し、1対2で惜敗した。

対2で見事勝利した。小学3年生を中心にした秋川は園児の時からリトルリーグに参加した選手が半分を超え、基礎がしっかりしたチーム。今後の成長

と活躍が楽しみだという。チームを引っ張る森田颯次郎主将は「関東では監督、コーチ、親たちに恩返しできるようみんなで力を合わせ

て頑張りたい」と胸を張った。小高直行監督(49)は「関東大会でも明るく楽しく元氣よく戦ってきた」と笑顔を見せた。秋川リトルリーグは土、日曜、祝日にあきる野市秋川総合グラウンドで練習している。問い合わせは042(558)5596細野さんかホームページから。(岡村)